連合静岡2025「みらいアカデミー」Phase3 実施報告

～異産別・異業種交流を通じ、新しい人的ネットワークを構築しよう～

～「発想力」「傾聴力」「プレゼンスキル」などを向上させ、労働組合の次代リーダーとしての「人間力」を磨こう～

冒頭のあいさつ
角山 雅典 会長

6月27日(金)、2025「みらいアカデミー」のPhase3が開催されました。今回は会議室を飛び出して、外部視察を中心に行いました。

午前には明電舎労働組合沼津支部様のご協力をいただき、㈱明電舎沼津事業所を見学させていただきました。冒頭の角山会長からの挨拶の後、労働組合からは杉本委員長、事業所からは西山事業所長にもお言葉をいただき、Phase3がスタート。普段は見ることのできない工場内や、過去の教訓を生かすための「安全伝承館」も見せていただきました。

明電舎労働組合沼津支部
杉本委員長

(株)明電舎沼津事業所
西山事業所長

その後、㈱明電舎や労働組合としての「人材育成の取組み」についての説明を受け、最後の質疑応答では時間が足りなくなるほど積極的な質問が受講生から出されました。

午後には沼津商工会議所に場所を変えて、Phase2の続き。メインテーマである「労働組合の未来を考える」について、Final Phaseに向けた最後の追い込みを、今回も各グループに分かれて進めました。

2025「みらいアカデミー」受講生の皆さん

連合静岡 男女平等月間(6月)の取り組み報告

労働相談ホットライン

先月のかべしんぶんで報告した6月10日(火)～11日(水)の労働相談ホットラインにおいて、女性特有の相談に対応するため、連合静岡の女性執行委員とジェンダー平等・多様性推進委員会の女性委員も相談員として参加しました。

連合静岡は、これからも働く女性に寄り添い、安心して働き続けることを支援してまいります。

小長谷執行委員(自治労)

富岡執行委員(紙パ連合)

ジェンダー平等・多様性推進セミナー

連合静岡は6月18日(水)の執行委員会後に、トップリーダーの意識啓発を目的としたジェンダー平等・多様性推進セミナーを開催しました。

本年はジャーナリスト・東京家政学院大学特別招聘教授の野村様より「職場におけるジェンダー平等をいかに進めるか」のテーマで講演を行っていただき、各組織におけるリーダーの意識改革を促しました。

会場の様子

ジェンダー平等・
多様性推進委員会
伊佐地委員長

ジャーナリスト・
東京家政学院大学
特別招聘教授
野村浩子 氏

静岡労働局 雇用環境・均等室への要請行動

連合静岡は6月30日(月)に静岡労働局雇用環境・均等室への要請行動を行いました。誰もが自らの能力を十分に発揮し、働き続けるためには職場の環境整備が重要です。今回の要請では、男女間賃金格差是正に向けた取り組み、企業におけるカスタマーハラスメントや就活セクハラ対策の他、ハローワークの窓口における充実した相談・支援業務に向けた体制強化を盛り込みました。

今後も雇用環境・均等室と連携を図り、働く人の環境整備に努めてまいります。

【伊佐地委員長(左)・田中室長】

戦後80年 連合平和行動の取組みスタート

「語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう」

糸数アブチラガマに入る前に
説明を受ける団員のみなさん

2025連合平和オキナワ集会の
入口にて集合写真

嘉数高台公園から見下ろす
普天間の米軍基地では
オスプレイも確認できます

傷ついた日本兵の手当てを懸命にこなした
「ひめゆり部隊」は最後まで自らの命を絶った

米軍基地の整理・縮小と
日米地位協定の見直しを求めたデモ行進

あの痛ましい戦争から80年。私たちが安心して働き生活できるのは「平和であること」が大前提です。戦争は多くの尊い命を簡単に奪います。私たち人間は、それでもまだ地球のどこかで争いを続けています。戦争がない平和な世界が訪れるまで、私たちは平和について考え、祈り、そして活動を続けていきます。

毎年恒例の連合平和行動は、例年通り6月の平和行動in沖縄からスタートしました。このあと8月の広島、長崎を経て、9月の根室へと平和の祈りのバトンが渡されます。

2024平和行動 in 沖縄

―― 願う平和から叶える平和へ ――

2025年6月22日(日)～ 25日(水)の4日間、堀田純友副会長(情報労連)を団長とし、中東部5地協を中心とした15名が団を組み、「平和行動in沖縄」に参加しました。

いまからちょうど80年前の6月23日。軍人だけでなく一般の沖縄県民をも巻き込んで20万人以上もの戦死者を出した沖縄戦での壮絶な地上戦が終結しました。沖縄県ではこの日を、沖縄戦の戦没者を追悼して霊を慰め平和を祈る日「慰霊の日」として条例に定めており、毎年「沖縄全戦没者追悼式」を行っています。

この平和行動in沖縄に参加した団員は、痛ましい戦争の傷跡が残る各地を訪れ、戦争による惨禍が二度と繰り返されることがないよう恒久平和を願い、そしてこれからの世の中が常に平和であり続けることが叶うよう祈りを捧げてきました。

6月23日当日には連合静岡独自の活動として「糸数アブチラガマ」を訪れました。ガマの内部は撮影禁止なので写真をお見せできないのですが、その壮絶な惨禍を目の当たりにし、心が締め付けられ、しばし言葉を失います。それほど強い衝撃を受けた視察となりました。

その後、連合本部が主催する「2025連合平和オキナワ集会」に参加。連合沖縄の仲宗根会長や連合本部の清水事務局長の挨拶のあと、沖縄を取り巻く戦争の実相に関する講演などがあり、そして連合沖縄から連合広島にピースフラッグがリレーされました。

翌24日には連合全体のピースフィールドワークとして「嘉数高台(普天間)」「旧海軍司令部壕」「ひめゆりの塔(資料館)」「魂魄の塔」「平和祈念公園(資料館)」などを訪問しました。その後、1,000人を超える参加者全員で、「米軍基地の整理・縮小」と「日米地位協定の抜本的見直し」を求めて集会を行い、国際通りをデモ行進しました。

参加した団員からは「今回参加して経験したことを多くの人に語り継ぐことで、戦争を風化させないことに繋がれば良い。」「こんなにも凄惨だったのかと痛烈に感じた。現地に足を運ばなければ絶対に感じることができないとても貴重な体験ができた。」「これからもぜひこの沖縄の平和行動には一人でも多くの人たちに参加しほしい。」など、この平和行動の意義を強く感じさせる想いが寄せられました。

世界の恒久平和を願い、今後もこの平和行動を継続し、一人でも多くの方が戦争について深く考える機会として取組んでいきたいと思います。

連合主催「平和オキナワ集会」会場の様子

連合沖縄から連合広島へ
ピースフラッグがリレーされました

米軍の攻撃に耐えながらも
命を守り切れなかった壕

「沖縄戦終焉の地」糸満市摩分仁を望む
丘に作られた平和祈念公園にて集合写真

8月の活動予定

8/5㈫～7㈭	平和行動in広島
8/7㈭～10㈰	平和行動in長崎
8/22㈮	第286回三役会議、第393回執行委員会
8/29㈮	第287三役会議、 第90回地協議長・事務局長会議

★編集後記★

8月は私たち日本人にとって特別な月だと言えるのではないでしょうか。特に今年は戦後80年を迎える節目の年です。そしてこの日本は世界で唯一の原爆による被爆国でもあります。私自身も連合の平和行動などを通じて多くの関連する土地を訪れました。そのたびに、当時の様子を思い浮かべ、つらく厳しい環境に置かれていたのだと思いを馳せるとともに、世界の恒久平和を心から願っています。なぜ今でも人類はこの地球のどこかで愚かにも争いを続けてしまうのか。平和について考える機会にしてみてはいかがでしょうか。 (しーちー)

＋ 連合静岡 ＋ 安全衛生推進委員会からのお知らせ

熱中症から働く人を守ろう!

毎日猛暑が続いています。すでに多くの職場で熱中症防止対策がはかられていることと思いますが、気温だけを見て「大丈夫!」と判断するのはとても危険です。

「暑さ指数」とは、湿球黒球温度WBGTともいわれ、熱中症を予防することを目的として使用される指標です。気温だけでなく、人間の身体に与える影響の大きい ❶湿度 ❷日射など周辺の熱環境 ❸気温、の3つを取り入れ、熱中症を発症する危険度を示します。

職場の安全衛生委員会では、組合員が働く現場での気温と湿度、直射日光が当たるかどうか、といった点についても確認をお願いします。

遮熱対策は、「気温」だけでなく、「暑さ指数」を確認しよう!

「働きやすい職場実現に向け」静岡労働局へ要請

7月4日(金)、連合静岡は「働きやすい職場環境づくり」の実現のため静岡労働局に要請書を提出しました。連合静岡の角山雅典会長から静岡労働局の国分一行局長に対し、労働条件や職場環境の改善に向けた取り組みの実施と、県内各地域の労働基準監督署への展開・共有を図るよう要請しました。

中小労働委員会 白戸康章委員長

連合静岡の労働相談ホットラインには、ハラスメントや雇用・就業関係の相談が多く寄せられます。ハラスメント防止措置は義務化されているとは言え、周知が行き届いていないためにトラブルが起きることがあります。法令違反を未然に防ぐためにも、事業所への定期的な監督指導を行うよう求めました。労働法の改正については、労使双方が知識の向上を図らなければなりません。労働法制の情報発信の強化や正しい知識の周知徹底も併せて求めました。

要請書を手渡す連合静岡・角山雅典会長(左)と労働局・国分一行局長

連合静岡 かべしんぶん

静岡市駿河区南町11-22
TEL (054) 283-0105
FAX (054) 288-0105
http://www.rengo-shizuoka.jp/

―発　行―
日本労働組合総連合会
静岡県連合会
発行人 角山 雅典
編集人 西崎 秋芳
発行日 2025.08.01

暮らしのあれこれ、ご相談は〈ろうきん〉へ。
マイホームの夢の実現に!
〈ろうきん〉住宅ローン
クルマやバイクの購入から車検まで!
〈ろうきん〉オートローン
ろうきん 静岡県労働金庫

住まいる共済 火災共済・自然災害共済
新しくなったこくみん共済
カーライフを応援する、頼れる補償 マイカー共済 自動車総合補償共済
全労済から「こくみん共済 coop」へ
たすけあいの輪をむすぶ こくみん共済 coop